

# IPv6普及・高度化推進協議会 WG活動アップデート IPv6家庭用ルータSWG

2013年11月25日

IPv6家庭用ルータSWG 部会長  
NECアクセステクノロジ株式会社  
川島 正伸

## ■ 活動趣旨

- インターネット利用者がスムーズにIPv6環境に対応できるようにISPのIPv6サービス提供に必要な「**家庭内ルータ機能のベースライン(最小限の共通認識)**」をインターネット利用者の視点からまとめること

## ■ 進め方

- 家庭用ルータベンダ、ISPおよびアクセス系事業者等の立場から検討する
- 国際的な動向を考慮する。
  - IETF, Broadband Forum, etc

## ■ 部会長

- 日本電信電話株式会社 藤崎智宏 氏
- シスコシステムズ合同会社 印南鉄也氏
- NECアクセステクニカ株式会社 川島正伸

## ■ 主な参加メンバー

- NTT, NTT東日本, NTTコミュニケーションズ, KDDI, ソフトバンクBB, JPNE, So-net, Cisco, IIJ, 日立, ALAXALA, 富士通, YAMAHA, I-O DATA, NECアクセステクニカ, インテック, JATE, JPCERT/CC, 等

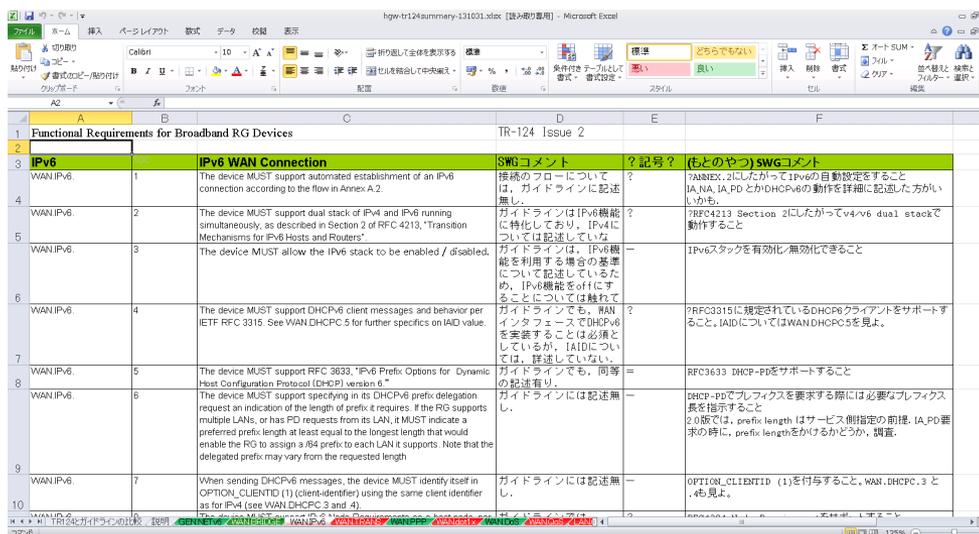
## ■ 活動状況

- 4/16, 5/14, 6/25, 7/24, 8/22, 9/9, 10/1, 10/31
- 月に1回、約2時間程度のミーティング実施

## ■ 活動内容

- 外部団体による関連ドキュメントの調査
- その他関連する話題、情報に関する討議

- Broadband Forum が発行している TR-124 “Functional Requirements for Broadband Residential Gateway Devices” と当SWGの成果である「IPv6家庭用ルーターガイドライン2.0版」との整合性確認は終了。公開に向けた整理を実施中。(完成度60%)



	A	B	C	D	E	F
1	Functional Requirements for Broadband RG Devices			TR-124 Issue 2		
2						
3	IPv6	IPv6 WAN Connection	SWGコメント	?記号?	(ものやつ) SWGコメント	
4	WAN IPv6	1	The device MUST support automated establishment of an IPv6 connection according to the flow in Annex A.2.	接続のフローについては、ガイドラインに記述無し。	?	?ANNEX. 2にしたがってIPv6の自動設定をすること。IA, NA, IA_PD とかDHCPv6の動作を詳細に記述した方がいいかも。
5	WAN IPv6	2	The device MUST support dual stack of IPv4 and IPv6 running simultaneously, as described in Section 2 of RFC 4213, "Transition Mechanisms for IPv6 Hosts and Routers"	ガイドラインはIPv6機能に特化しており、IPv4については記述していない。	?	?RFC4213 Section 2にしたがってv4/v6 dual stackで動作すること
6	WAN IPv6	3	The device MUST allow the IPv6 stack to be enabled / disabled.	ガイドラインは、IPv6機能を利用する場合の基準について記述しているため、IPv6機能をオフにすることについては触れていない。	—	IPv6スタックを有効化/無効化できること
7	WAN IPv6	4	The device MUST support DHCPv6 client messages and behavior per IETF RFC 3315. See WAN DHCPv6 for further specifics on IAID value.	ガイドラインでも、WANインタフェースでDHCPv6を要する場合は必須としているが、IAIDについては、記述していない。	?	?RFC3315に規定されているDHCPv6クライアントをサポートすること。IAIDについてはWAN DHCPv6を見よ。
8	WAN IPv6	5	The device MUST support RFC 3833, "IPv6 Prefix Options for Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) version 6"	ガイドラインでも、同等の記述有り。	=	RFC3633 DHCP-PPをサポートすること
9	WAN IPv6	6	The device MUST support specifying in its DHCPv6 prefix delegation request an indication of the length of prefix it requires. If the RG supports multiple LANs, or has PD requests from its LAN, it MUST indicate a preferred prefix length at least equal to the longest length that would enable the RG to assign a /64 prefix to each LAN it supports. Note that the delegated prefix may vary from the requested length	ガイドラインには記述無し。	—	DHCP-PPでプレフィクスを要求する際には必要なプレフィクス長を指示すること。2.0版では、prefix length はサブスクリプションの前提、IA_PD要求の時に、prefix length をかけるかどうか、調査。
10	WAN IPv6	7	When sending DHCPv6 messages, the device MUST identify itself in OPTION_CLIENTID (1) (client-identifier) using the same client identifier as for IPv4 (see WAN DHCPv6 3 and 4).	ガイドラインには記述無し。	—	OPTION_CLIENTID (1) を付与すること。WAN DHCPv6 3 と 4 も見よ。

- IPv6 Firewall 多段構成時の課題、解決策について討議。
- JPCERT/CC 殿における IPv6プロトコルのセキュリティ課題に関する取り組みについて意見交換。

- RFC6204/TR-124 と「IPv6家庭用ルーターガイドライン2.0版」との差分確認結果を公開予定。
  - IETF, Broadband Forum へのフィードバックも検討
- 「IPv6家庭用ルーターガイドライン2.0版」の改版検討
- その他関連事項の討議
  - IPv6対応モバイルルータ、IPv6 CPEセキュリティモデル検討など

# ご清聴ありがとうございました

IPv6普及・高度化推進協議会 IPv4/IPv6共存WG IPv6家庭用ルーターSWG  
<http://www.v6pc.jp/jp/wg/coexistenceWG/v6hgw-swg.phtml>